

マイクロ溶ダリング技術
マニュアル溶ダリングオペレータ資格
 新規取得者 各位

一般社団法人日本溶接協会
 マイクロ溶ダリング要員認証委員会

2024年度 制度改正に伴う マニュアル溶ダリングオペレータ資格における種目毎の資格有効期間統合について

拝啓 益々ご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年度 制度改正に伴って、7種あった資格が5種へと統廃合がされました。本改正の詳細は当協会 マイクロ溶ダリング技術要員制度のホームページ「ニュース」よりご確認ください。

本改正に伴って、2024年度以降に受験し、マニュアル溶ダリングオペレータ資格を新規に取得した方を対象に、下図に示した旧制度の認証内容（資格有効期間と認証サイクル）から、新制度の内容へと変更されます。2024年度以降に、新規受験を希望される際には、ご留意の上、受験申請下さいますようお願い致します。

※本内容は2023年度以前に当該資格を取得された方は対象外となります（2024年度以降の新規取得者のみ対象）

【新制度】最初に取得した種目の資格証に、後に取得した種目が統合される（1枚保有）

		2024年7月		2025年7月		2026年7月		2027年7月		2028年7月		2029年7月		2030年7月		
挿入	新規取得	取得	期限	サーベ	期限	サーベイランス	期限	再認証(審査)	期限	サーベイランス	期限	サーベイランス	期限	再認証	以降省略	
	表面			種目追加	取得	期限	サーベイランス	期限	再認証(審査)	期限	サーベイランス	期限	サーベイランス	期限	再認証	以降省略
	端子			種目追加			取得	期限	再認証(審査)	期限	サーベイランス	期限	サーベイランス	期限	再認証	以降省略

- ・上図は最初に挿入を取得（挿入資格証発行）、次いで表面を取得（種目追加）、その後に端子を取得（種目追加）した場合の、資格有効期間と認証サイクルを掲題しています。表面と端子は、挿入資格証の有効期間に統合されます（資格証も1枚のみ）。
- ・サーベイランス、再認証審査（更新受験）の申請時期が揃います。
- ・新規登録料は、資格の新規取得時や種目の追加時に発生します。再認証登録料は、再認証審査で合格となった種目に対して発生します。審査時に不合格となった種目を後日再受験の上、取得となった場合は、別途再認証登録料が発生します。
- ・サーベイランス料は資格証1枚分の料金となります。

【旧制度】都度、合格した種目に対して資格証が発効される（最大3枚保有）

		2021年7月		2022年7月		2023年7月		2024年7月		2025年7月		2026年7月	
挿入		取得	期限	サーベイランス	期限	サーベイランス	期限	再認証(審査)					
	表面		取得	期限	サーベイランス	期限	サーベイランス	期限	再認証(審査)				
	端子				取得	期限	サーベイランス	期限	サーベイランス	期限	再認証(審査)		

- ・上図は3種目それぞれ資格証を保有している場合の資格有効期間と認証サイクルを掲題しています。
- ・サーベイランス、再認証審査（更新受験）の申請時期が、資格証毎に異なっていました。
- ・新規登録料、サーベイランス料、再認証登録料が、資格証毎に発生していました。